

各科目の履修要件（R4・R5・R6年度生）

授業科目	必・選	開講 セメスタ	要件科目
看護過程論実習Ⅰ	必	3	人体構造機能学Ⅰ 人体構造機能学Ⅱ 基礎看護学Ⅱ-a（生活の援助技術） 基礎看護学Ⅱ-b（生活の援助技術） 基礎看護学Ⅲ（診療の補助技術） 基礎看護学実習（コミュニケーション） 基礎看護学Ⅳ、基礎看護学Ⅴの受験資格を有している
地域看護学Ⅱ（援助論）	必	4	地域看護学Ⅰ（概論）
成人看護学Ⅱ-a（急性期援助論）	必	4	成人看護学Ⅰ（概論）
成人看護学Ⅱ-b（急性期援助論）	必	4	成人看護学Ⅰ（概論）
成人看護学Ⅲ（慢性期援助論）	必	4	成人看護学Ⅰ（概論）
老年看護学Ⅱ（援助論）	必	4	老年看護学Ⅰ（概論）
小児看護学Ⅱ（援助論）	必	4	小児看護学Ⅰ（概論）
母性看護学Ⅱ-b（援助論）	必	4	母性看護学Ⅰ（概論） 母性看護学Ⅱ-a（援助論）
精神看護学Ⅱ（援助論）	必	4	精神看護学Ⅰ（概論）
看護過程論実習Ⅱ	必	4	基礎看護学Ⅳ（フィジカルアセスメントの技術） 基礎看護学Ⅴ（問題解決技法） 成人看護学Ⅰ（概論） 看護過程論実習Ⅰ
在宅看護論Ⅱ（援助論）	必	5	在宅看護論Ⅰ（概論）
公衆衛生看護学概論	選	5	地域看護学Ⅰ（概論） 地域看護学Ⅱ（概論）
公衆衛生看護活動論Ⅰ （対象別公衆衛生看護活動論①）	選	5	地域看護学Ⅰ（概論） 地域看護学Ⅱ（概論）
成人看護学Ⅳ（援助方法論）	必	5	成人看護学Ⅱ-a（急性期援助論） 成人看護学Ⅱ-b（急性期援助論） 成人看護学Ⅲ（慢性期援助論）
老年看護学Ⅲ（援助方法論）	必	5	老年看護学Ⅱ（援助論）
小児看護学Ⅲ（援助方法論）	必	5	小児看護学Ⅱ（援助論）
母性看護学Ⅲ（援助方法論）	必	5	母性看護学Ⅰ（概論） 母性看護学Ⅱ-a（援助論） 母性看護学Ⅱ-b（援助論）
精神看護学Ⅲ（援助方法論）	必	5	精神看護学Ⅱ（援助論）
看護診断学Ⅱ	必	5	看護診断学Ⅰ

各科目の履修要件 (R4・R5・R6 年度生)

授業科目	必・選	開講 セメスタ	要件科目
公衆衛生看護活動論Ⅱ (対象別公衆衛生看護活動論②)	選	6-7	公衆衛生看護学概論 公衆衛生看護活動論Ⅰ
地域看護診断論	選	6-7	公衆衛生看護学概論 公衆衛生看護活動論Ⅰ
看護過程論実習Ⅲ	必	6-7	看護過程論実習Ⅱ 地域・在宅看護学実習、成人・老年看護学実習Ⅰ、 成人・老年看護学実習Ⅱ、小児看護学実習、母性看護学実習、精神看護学実習の全てを履修し、終えている。
【各論実習共通】			看護過程論実習Ⅰ及び看護過程論実習Ⅱの単位修得並びに専門基礎分野の必修科目 15 科目 27 単位の修得
地域・在宅看護学実習	必	6-7	在宅看護論Ⅱ (援助論) 地域看護学Ⅱ (援助論)
成人・老年看護学実習Ⅰ	必	6-7	成人看護学Ⅳ (援助方法論) 老年看護学Ⅲ (援助方法論)
成人・老年看護学実習Ⅱ	必	6-7	成人看護学Ⅳ (援助方法論) 老年看護学Ⅲ (援助方法論)
小児看護学実習	必	6-7	小児看護学Ⅲ (援助方法論)
母性看護学実習	必	6-7	母性看護学Ⅲ (援助方法論)
精神看護学実習	必	6-7	精神看護学Ⅲ (援助方法論)
公衆衛生看護技術論	選	7	公衆衛生看護学概論 公衆衛生看護活動論Ⅰ (対象別公衆衛生看護活動論①)
課題実習	必	7	原則として、全領域の看護学実習が終了しており、そのすべての単位認定が見込まれること。
公衆衛生看護学実習Ⅰ (個人・家族・集団・組織の生活支援実習)	選	7	公衆衛生看護学概論 公衆衛生看護活動論Ⅰ (対象別公衆衛生看護活動論①)
公衆衛生看護学実習Ⅱ (公衆衛生看護活動展開論実習及び公衆衛生看護管理論実習)	選	7-8	公衆衛生看護学概論 公衆衛生看護活動論Ⅰ (対象別公衆衛生看護活動論①)
公衆衛生看護管理論	選	8	公衆衛生看護活動論Ⅱ (対象別公衆衛生看護活動論②) 地域看護診断論 公衆衛生看護技術論